

院内がん登録統計(2006年)

○登録対象

- ・ 2006年1月1日～2006年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P15】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P16】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P17】](#)

院内がん登録について

○院内がん登録とは

- ・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

○登録対象

- ・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

- 例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。
→「胃がん」を登録します。

- ・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

- 例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。
→「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

- ・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

- 例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。
→胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、
肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

- 例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、
2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。
→2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、
2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。
→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、
2006年に胃がんと診断がされた。
→ 胃がんを「2006年」に登録します。

○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

- ・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

- ・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

- ・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

院内がん登録で使用される用語について

○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。

※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。

○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、
影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「0期」「Ⅰ期」「Ⅱ期」「Ⅲ期」「Ⅳ期」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2006年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C00	口唇	2		2
C02	その他及び部位不明の舌	1	1	
C04	口腔底	1	1	
C07	耳下腺	2	1	1
C10	中咽頭	3	2	1
C12	梨状陥凹<洞>	4	4	
C13	下咽頭	1	1	
C15	食道	19	16	3
C16	胃	182	135	47
C17	小腸	6	3	3
C18	結腸	191	120	71
C19	直腸S状結腸移行部	28	24	4
C20	直腸	52	35	17
C22	肝及び肝内胆管	58	44	14
C23	胆のう<囊>	6	2	4
C24	その他及び部位不明の胆道	16	9	7
C25	膵	39	26	13
C30	鼻腔及び中耳	2	1	1
C31	副鼻腔	1	1	
C32	喉頭	10	10	
C34	気管支及び肺	109	83	26
C38	心臓、縦隔及び胸膜	4	4	
C42	造血系及び細網内皮系	44	20	24
C44	皮膚	26	10	16
C48	後腹膜及び腹膜	1	1	
C49	その他の結合組織及び軟部組織	1		1
C50	乳房	75	2	73
C51	外陰	1		1
C53	子宮頸(部)	28		28
C54	子宮体部	10		10
C56	卵巣	17		17
C60	陰茎	1	1	
C61	前立腺	54	54	
C62	精巣<睾丸>	1	1	
C63	その他の男性性器	1	1	
C64	腎盂を除く腎	13	10	3
C65	腎盂	4	3	1
C66	尿管	4	3	1

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2006年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C67	膀胱	39	27	12
C69	眼及び付属器	1		1
C70	髄膜	6	3	3
C71	脳	20	8	12
C72	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他の部位	2		2
C73	甲状腺	14	5	9
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	9	2	7
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	3	3	
C80	部位の明示されない悪性新生物	27	19	8
合計		1,139	696	443

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

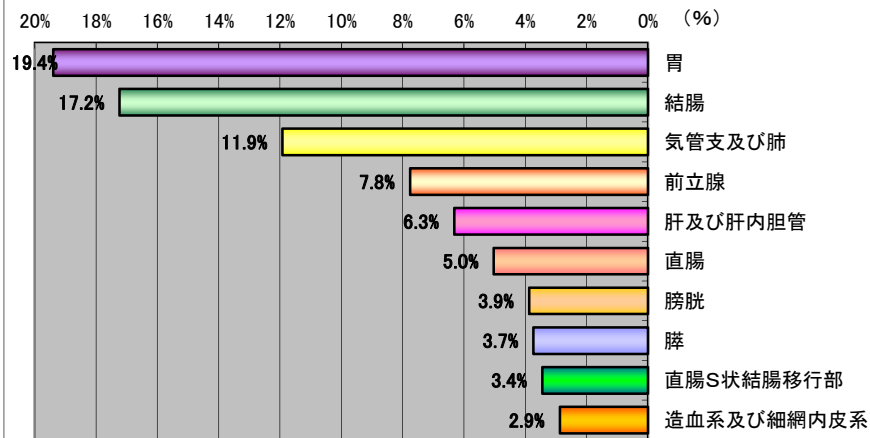
男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C16	胃	135	19.4%
2	C18	結腸	120	17.2%
3	C34	気管支及び肺	83	11.9%
4	C61	前立腺	54	7.8%
5	C22	肝及び肝内胆管	44	6.3%
6	C20	直腸	35	5.0%
7	C67	膀胱	27	3.9%
8	C25	膵	26	3.7%
9	C19	直腸S状結腸移行部	24	3.4%
10	C42	造血系及び細網内皮系	20	2.9%

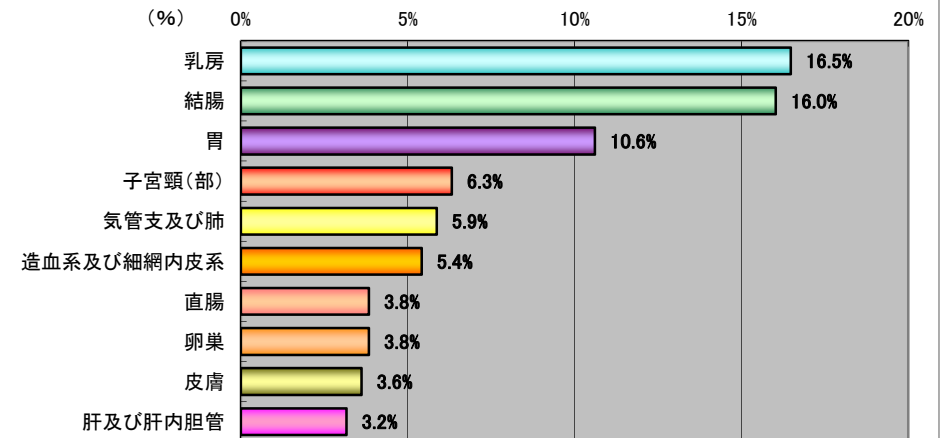
女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	73	16.5%
2	C18	結腸	71	16.0%
3	C16	胃	47	10.6%
4	C53	子宮頸(部)	28	6.3%
5	C34	気管支及び肺	26	5.9%
6	C42	造血系及び細網内皮系	24	5.4%
7	C20	直腸	17	3.8%
7	C56	卵巣	17	3.8%
9	C44	皮膚	16	3.6%
10	C22	肝及び肝内胆管	14	3.2%

男性



女性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

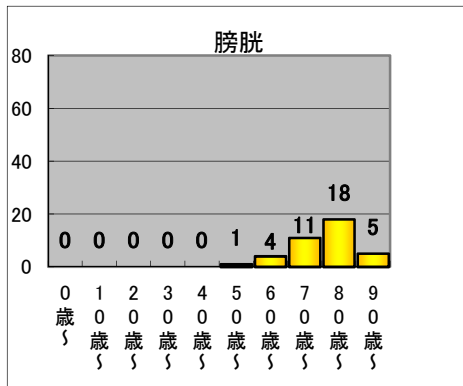
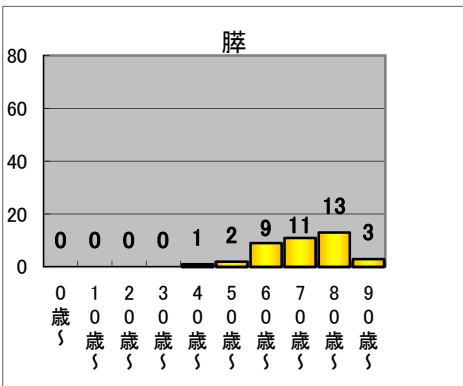
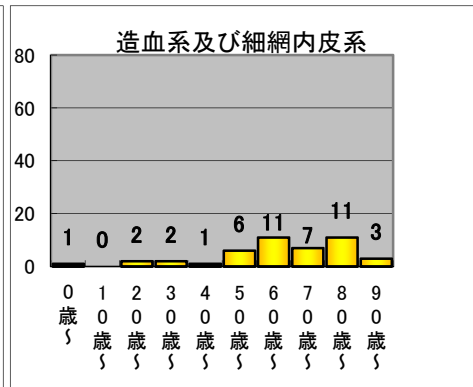
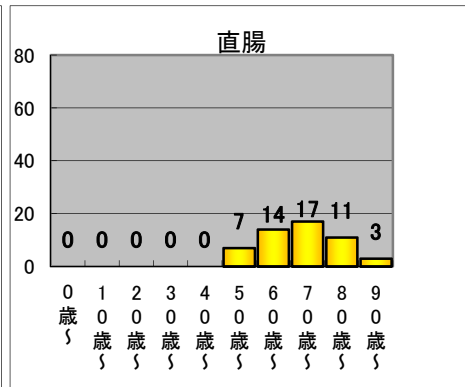
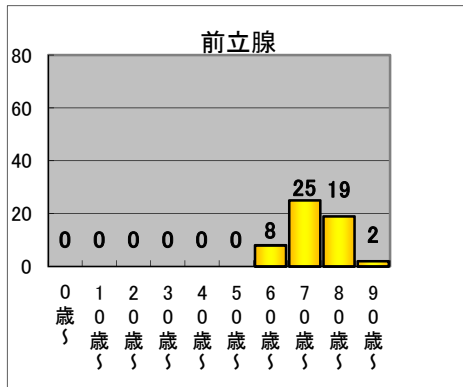
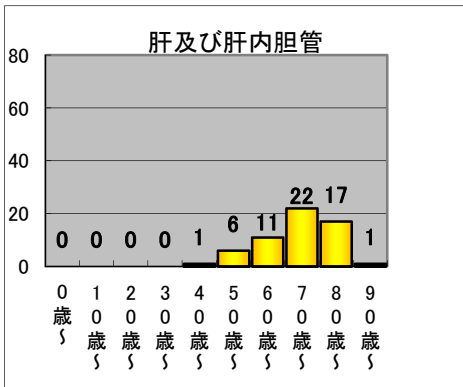
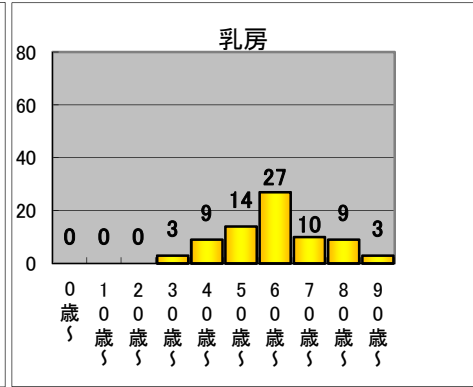
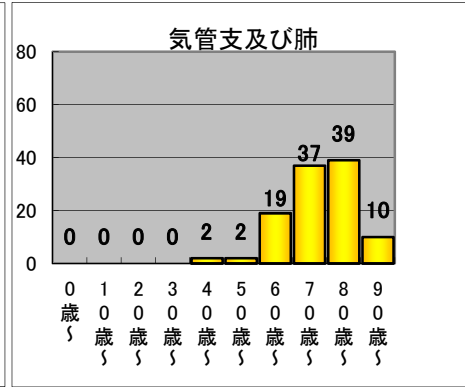
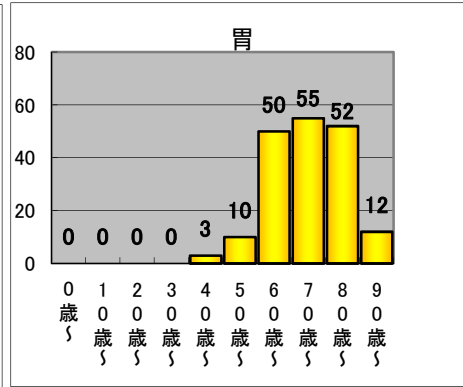
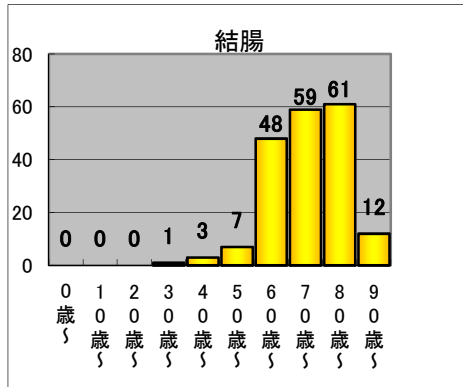
全体

	ICD-O-3	部位名称	合計	0~9 歳	10~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60~69 歳	70~79 歳	80~89 歳	90歳~
1	C18	結腸	191				1	3	7	48	59	61	12
2	C16	胃	182					3	10	50	55	52	12
3	C34	気管支及び肺	109					2	2	19	37	39	10
4	C50	乳房	75				3	9	14	27	10	9	3
5	C22	肝及び肝内胆管	58					1	6	11	22	17	1
6	C61	前立腺	54							8	25	19	2
7	C20	直腸	52						7	14	17	11	3
8	C42	造血系及び細網内皮系	44	1		2	2	1	6	11	7	11	3
9	C25	膵	39					1	2	9	11	13	3
	C67	膀胱	39						1	4	11	18	5

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

全体



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

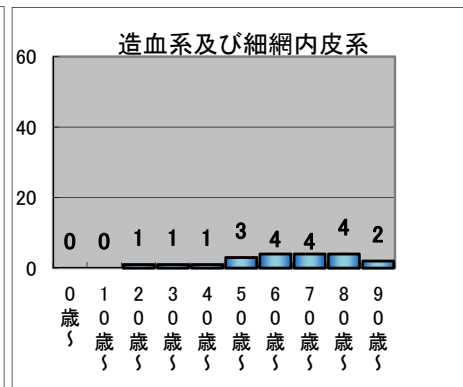
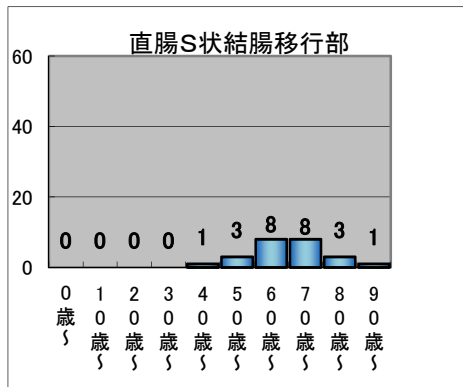
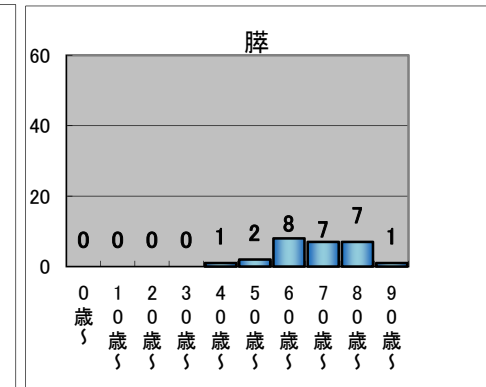
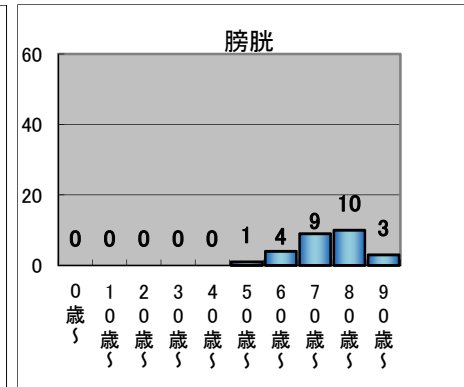
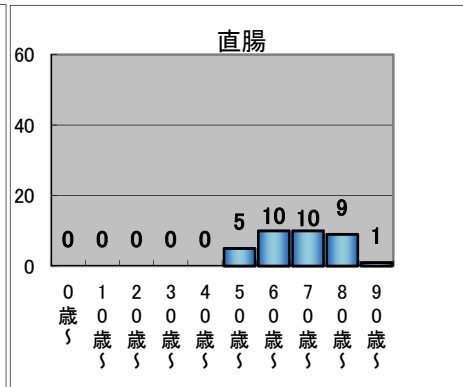
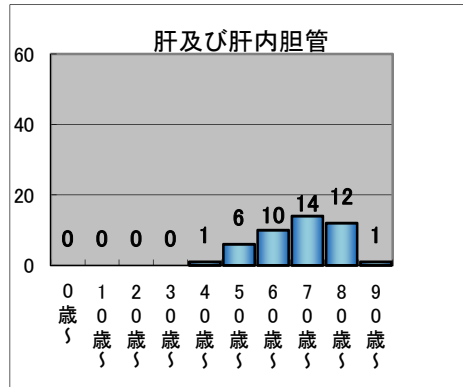
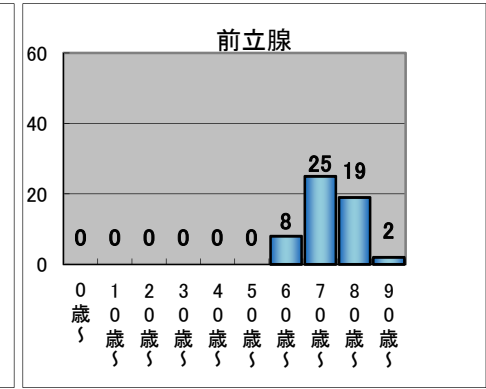
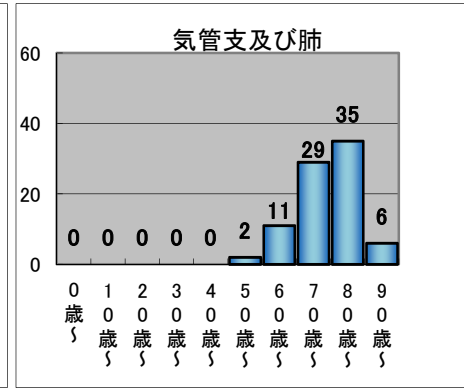
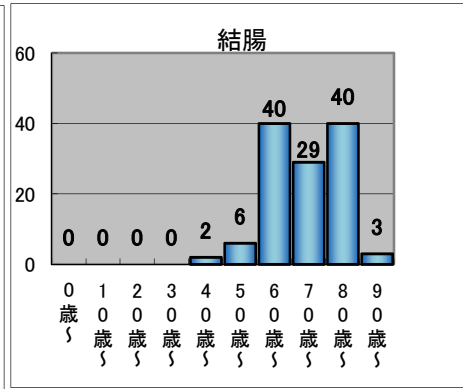
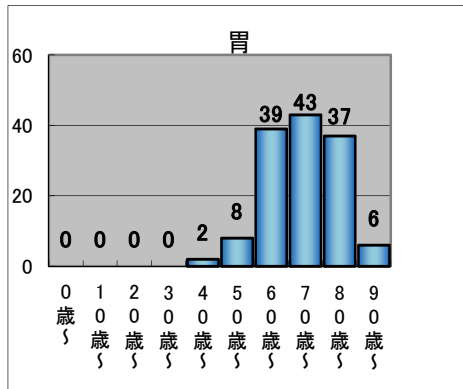
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C16	胃	135					2	8	39	43	37	6
2	C18	結腸	120					2	6	40	29	40	3
3	C34	気管支及び肺	83						2	11	29	35	6
4	C61	前立腺	54							8	25	19	2
5	C22	肝及び肝内胆管	44					1	6	10	14	12	1
6	C20	直腸	35						5	10	10	9	1
7	C67	膀胱	27						1	4	9	10	3
8	C25	膵	26					1	2	8	7	7	1
9	C19	直腸S状結腸移行部	24					1	3	8	8	3	1
10	C42	造血系及び細網内皮系	20			1	1	1	3	4	4	4	2

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

男性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

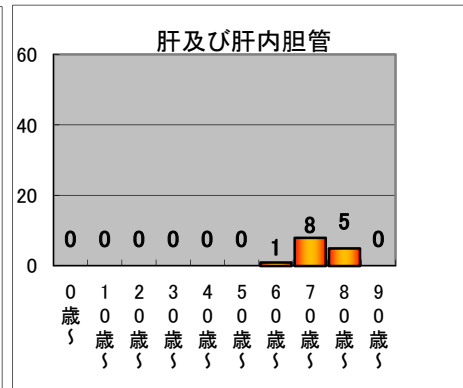
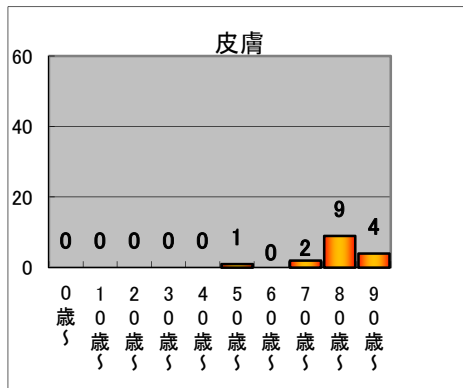
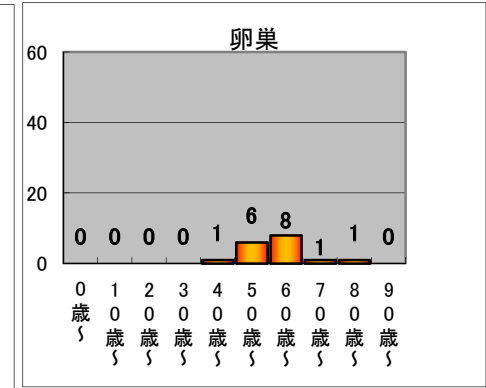
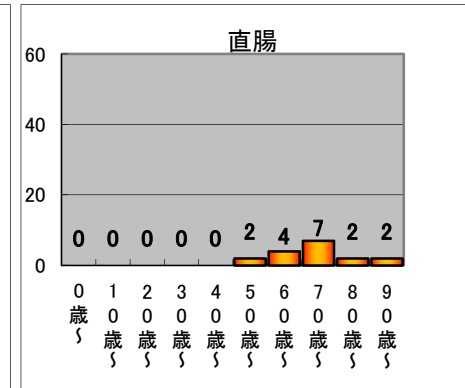
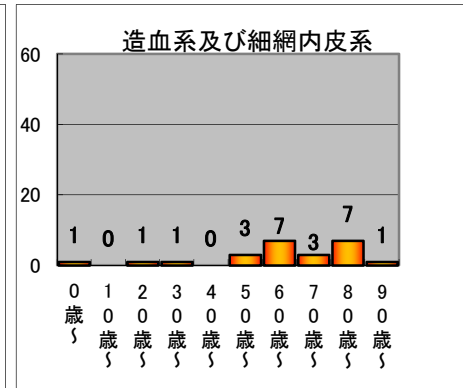
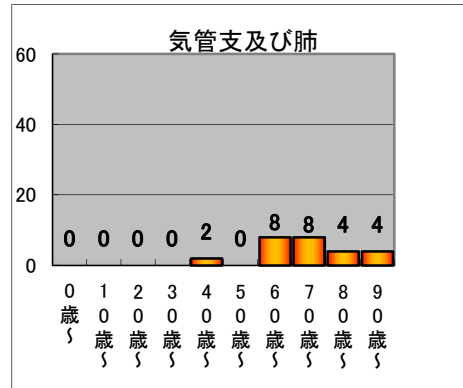
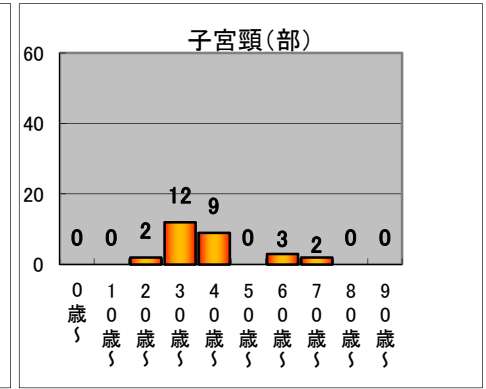
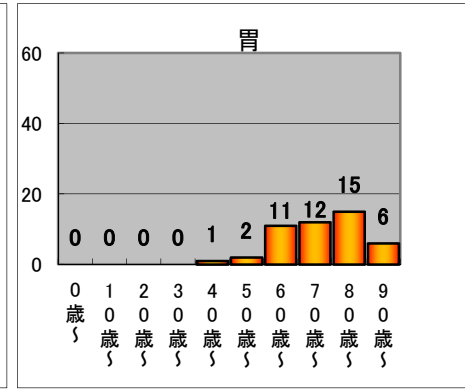
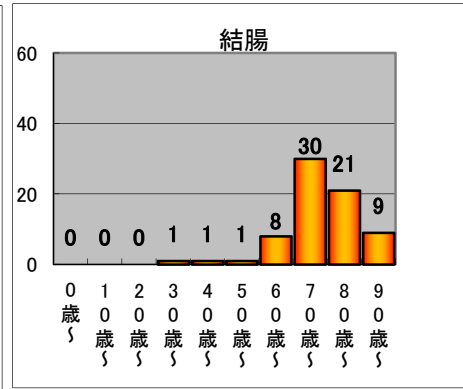
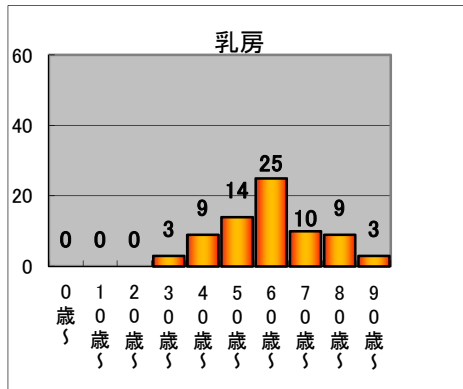
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C50	乳房	73				3	9	14	25	10	9	3
2	C18	結腸	71				1	1	1	8	30	21	9
3	C16	胃	47					1	2	11	12	15	6
4	C53	子宮頸(部)	28			2	12	9		3	2		
5	C34	気管支及び肺	26					2		8	8	4	4
6	C42	造血系及び細網内皮系	24	1		1	1		3	7	3	7	1
7	C20	直腸	17						2	4	7	2	2
7	C56	卵巣	17					1	6	8	1	1	
9	C44	皮膚	16						1		2	9	4
10	C22	肝及び肝内胆管	14							1	8	5	

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

女性



4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

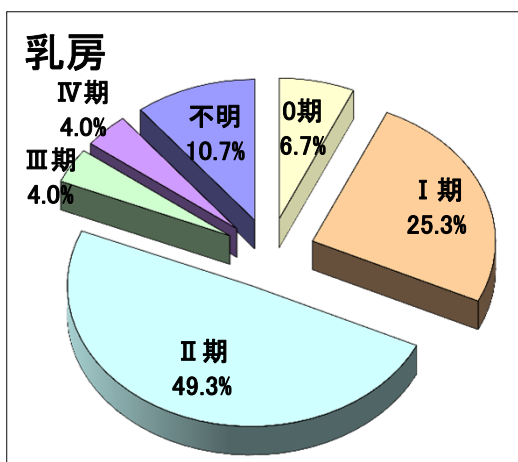
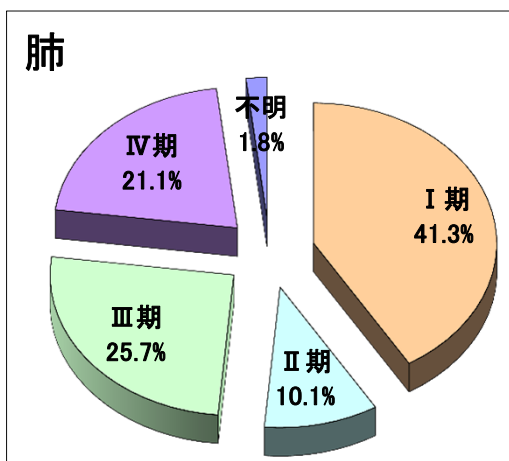
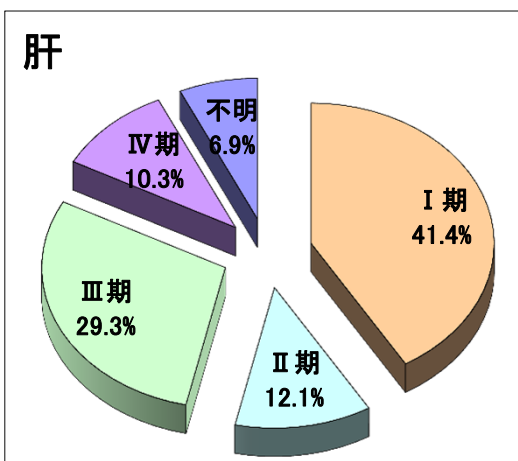
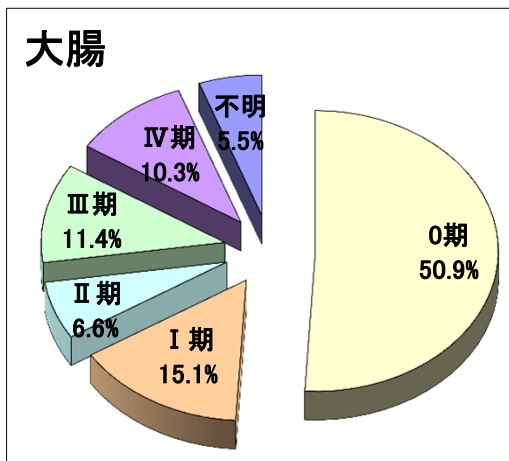
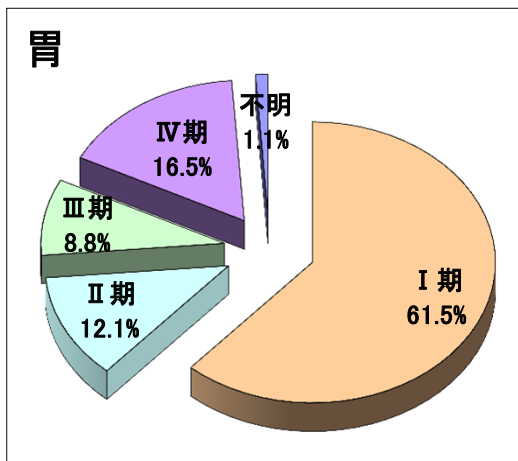
院内がん登録統計(2006年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	1	1	
	8140/3	腺癌, NOS	40	34	6
	8211/3	管状腺癌, NOS	70	56	14
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	24	17	7
	8480/3	粘液腺癌	1	1	
	8490/3	印環細胞癌	42	23	19
	9591/3	悪性リンパ腫, 非ホジキン, NOS	1		1
	9699/3	MALTリンパ腫	2	2	
大腸	8000/3	新生物, 悪性	2	1	1
	8010/3	癌腫, NOS	1		1
	8123/3	類基底細胞癌	1	1	
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	136	93	43
	8140/3	腺癌, NOS	121	77	44
	8210/2	腺腫性ポリープ内上皮内腺癌	3	3	
	8211/3	管状腺癌, NOS	1	1	
	8480/3	粘液腺癌	4	2	2
	8490/3	印環細胞癌	2	1	1
肝	8000/3	新生物, 悪性	10	9	1
	8140/3	腺癌, NOS	1	1	
	8160/3	胆管癌	1	1	
	8170/3	肝細胞癌, NOS	45	33	12
	8180/3	肝細胞癌・胆管癌の混合型	1		1
肺	8000/3	新生物, 悪性	5	3	2
	8010/3	癌腫, NOS	4	4	
	8012/3	大細胞癌, NOS	4	3	1
	8041/3	小細胞癌, NOS	8	7	1
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	32	29	3
	8140/3	腺癌, NOS	27	19	8
	8250/3	細気管支肺胞腺癌, NOS	6	2	4
	8253/3	細気管支肺胞上皮癌, 粘液性	1	1	
	8254/3	細気管支肺胞上皮癌, 粘液性及び非粘液性混合型	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	11	6	5
	8263/3	腺管絨毛腺腫内腺癌	1		1
	8481/3	粘液産生腺癌	1	1	
	8550/3	腺房細胞癌	1		1
	8560/3	腺扁平上皮癌	5	5	
	8800/3	肉腫, NOS	1	1	
8980/3	癌肉腫, NOS	1	1		
乳房	8200/3	腺様のう胞癌	1		1
	8230/3	充実性癌, NOS	1		1
	8480/3	粘液腺癌	1		1
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	9		9
	8500/3	浸潤性導管癌	55	2	53
	8503/3	浸潤を伴う導管内乳頭腺癌, NOS	1		1
	8520/2	小葉性上皮内癌, NOS	1		1
	8520/3	小葉癌, NOS	5		5
	9020/3	葉状腫瘍, 悪性	1		1

5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2006年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	182		112	22	16	30		2
大腸	271	138	41	18	31	28		15
肝	58		24	7	17	6		4
肺	109		45	11	28	23		2
乳房	75	5	19	37	3	3		8



6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C18	結腸	191	46	96	17	2		30		
2	C16	胃	182	36	105	8	2	7	24		
3	C34	気管支及び肺	109	15	67	5	2		20		
4	C50	乳房	75	32	29	7	1	1	5		
5	C22	肝及び肝内胆管	58	5	33				20		
6	C61	前立腺	54	6	28	7		1	12		
7	C20	直腸	52	13	25	5		3	6		
8	C42	造血系及び細網内皮系	44	7	24		1		11		1
9	C25	膵	39	6	29				4		
	C67	膀胱	39	10	25				4		

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2006年)

